

デイサービスひまり
デイサービスこひまり

運営推進会議 議事録

2026年1月30日(金)14:30~16:00

1. 開会のあいさつ

2. 出席者自己紹介
- 出雲市役所様
地域代表者様
株式会社ひまり代表取締役
デイサービスひまり管理者 デイサービスこひまり管理者
デイサービスひまりご利用者様・ご家族様代表
デイサービスこひまりご利用者様・ご家族様代表

3. デイサービスひまり報告:添付ファイル参照

4. デイサービスひまりご利用者様・ご家族様より

ご利用者様⇒利用させてもらうようになってから、通うことが楽しみになっている。
毎回楽しい時間を過ごさせてもらっていることに感謝です。

ご家族様⇒デイサービスでの入浴も習慣となってきており、本当にありがたいです。
通所が「嬉しい」「楽しい」と言ってくれることが、家族としてはありがたい。
出掛けてくれることを嬉しく思う。1回/週の利用から、今は3回/週となりました。

～ 質疑応答① ～

I様:先日1/6に発生した地震の際は、どのような様子でしたか？

⇒ **回答** ちょうどホールでお茶を召し上がっていただいている時間帯であったため、
職員の誘導のもと、可能な方は机の下に潜っていただき、机の下への移動が困難な
方は、職員が座布団等で上から頭部を保護するなどして対応した。反省点としては、
職員自身の安全確保等への配慮の検討が必要であったと考えた。
また、認知症の方で、避難することへの理解が得られない場面があり、対応の検討が
必要と感じた。

ご利用中の方のご家族へ安否の連絡を入れた際、利用後の送り先や、場合によっては
お迎えを依頼するなど、検討事項が見つかった。

ご家族様:クレームについて、以前どのようなクレームがあったのか教えてほしい。

⇒ **回答** ・普段は一般浴で入浴しているが、都合により特浴にて入浴していただいた際に、
「自分はまだ普通に入れるのに」と気分を害された。
・休みの連絡をいただいていたのに、お迎えにあがってしまった。
・持参した保湿剤が、他のご利用者様の荷物に紛れてしまっていた。

様ご家族様より:いつもとてもお世話になっているので、こういったことがクレームと
してあがってくるのかなと思いました。

5. デイサービスこひまり報告:添付ファイル参照
6. デイサービスこひまりご利用者様・ご家族より

ご利用者様⇒利用について:どうしても利用日が決まっているため、いつもと同じ利用者さんと過ごすことは分かっていますが、時々振替でご利用される新しい方との交流が、新鮮で嬉しい。月に1~2回くらいは、入れ替えをしても楽しいと感じる。

外出について:4月に旧大社駅の修繕工事が終了し一般公開が始まると聞いた。出来れば外出レク等にて訪れてみたい。

入浴について:介助の人によって方法(洗体の仕方や順番等)が異なり、なかなか慣れない。満足度に違いを感じることもある。

ご家族様⇒本人は耳が遠いため、普段のやり取りは手紙や葉書で行うことが多い。文面からも、有意義な生活をしているとの内容が届くため、安心している。

～ 質疑応答② ～

T様:先ほどのご利用者様の話からも、入浴や食事等個々対応は本当に難しいと察する。

咽る方への対応や、^{嗜好}思考調査を基にしたおせちの作りなど、努力されていて感心します。

以前デイサービスのレクレーションへご招待いただいた際、ご利用者個人に寄り添った対応をされている場面をみて、近くに住む者としては、良い施設が近くにあり安心するとともに、誇らしく思う。今後自分たちも利用するかもしれないと思うと、良い施設があり安心です。

7. 今後について(DS ひまり・こひまり)

DS ひまり:ご利用者様がご自身のやりたいことを共有し、満足度の高いご利用になるよう取り組んでいきたい。

DS こひまり:職員が目標にしていることをホワイトボード等に記載し、皆様に『見える化』していくことで、目的意識の向上ややる気の向上につながっていくよう取り組んでみたい。

8. 閉会のあいさつ

ひまり代表者より:今年の年頭のあいさつでも職員に周知したこととして

- ・ 尊厳の保持
- ・ 自己決定の補助
- ・ 自立支援 をあげております。

ご利用になられている皆様に、「ここに来てよかった」と感じて頂けてご家族様にも「大切な家族を安心してお願いすることが出来る」と思っただけのように、ひまりの職員一人一人が常に意識すべき目標として掲げております。

今後ますますご利用者様に寄り添ったケアが提供できるよう、職員一丸となって取り組んで参ります。

デイサービスひまり

◎現状報告（令和7年8月～令和8年1月まで）

営業日：月曜～土曜 定休日：日曜・年末年始（12月30日～1月3日）

営業時間：午前9：20～午後16：30

定数：15名（1日）

登録数：令和8年1月現在 23名

男女比：男性6名 女性：17名 お試し利用：2名（内2名のご利用となる）

介護度別：

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0名	0名	11名	7名	1名	4名	0名

◎利用状況

中止者：1名（小規模多機能への移行） 入院中：1名

◎1日の活動報告

- ・午前：軽体操、手足の運動、集団レクリエーション活動、または小グループ活動、入浴
- ・午後：個別または小グループ活動（裁縫、脳トレ、塗り絵、カードゲーム、創作活動、おやつ作り
野菜収穫、ドライブ、外出喫茶、機能訓練、誕生日会、季節の行事

◎行事報告： 8月：夏祭り（2日間）・カレー会食

♪ボランティア演奏会（3回）

9月：救命救急訓練（心肺蘇生法・AED使用）

敬老会（2日間）・♪ボランティア演奏会

10月：ドライブ（出雲大社参拝）・運動会（2日間）

11月：ボーリング大会・グランドゴルフ

12月：クリスマス会（2日間）

1月：新年会（2日間）・♪ボランティア演奏会（2回）・消防・避難訓練

*外出行事については、換気等の感染対策を行い、天候を見ながら実施しています。

- ◎研修：
- ・虐待防止・身体拘束について
 - ・緊急時対応（事故）
 - ・ハラスメントについて
 - ・事故発生防止 介助方法について
 - ・プライバシーについて
 - ・感染症について（インフルエンザ）
 - ・BCPについて（緊急時連絡等）

◎ボランティア：8月～現在までに6回来所して頂きました。

◎ヒヤリハット・クレーム

（ヒヤリハット：5件）

- ① 施設外への徘徊
- ② 持参物忘れ
- ③ ご家族様へ配布方法の間違い
- ④ 送迎車からの下車時による危険行為
- ⑤ 服薬時の薬の落下

（クレーム：0件）

*ヒヤリハット・クレームについて原因と対策を検討し、職員間で周知徹底していきます。

◎訓練報告

・救命救急心肺蘇生法訓練・ALD使用方法・訓練＝令和7年9月1日実施

参加人数：利用者様 11名 職員 8名

◎運営実地指導調査

- ・令和7年 11月 ・介護事業所が介護保険法等の法令や基準を遵守し、適切なサービス提供と介護報酬請求を行っているかを確認し、指導・支援を行う行政による調査です。

◎職員自己評価・他者評価の実施

- ・令和7年 12月 ・介護保険法に基づき、提供するサービスの質を点検・改善・向上させることを目的とし、年に1回以上の実施。

◎消防訓練

- ・令和8年 1月 ・消火訓練・通報訓練・避難訓練実施

参加人数：利用者様＝11名 職員＝4名

- ・施設厨房より出火、消化器にて初期消火するも消火に至らず通報。(14時25分)

利用者様を駐車場へ避難・誘導。全員の避難確認後の所要時間は6分20秒。

(避難訓練後の感想と見直し)

- ・利用者様の感想
 - ・「今まで訓練なんかした事がなかったから出来て良かった。」
 - ・「普段からこのような訓練をしておくといいですね。」
 - ・「こういう大事(訓練)な事はいつやってもいい。」 他
- ・職員の感想
 - ・「訓練とは言え、やはり慌ててしまった。」
 - ・「実際に冷静な判断と対応が出来るかは分からない。
訓練回数を増やし備えるべきだと思った。」
 - ・「通報時、状況説明と消防署からの質問に的確な返答が出来るか心配。」 他
- ・見直し
 - ・職員間による声掛けと、冷静な対応
 - ・緊急持ち出し物品の再確認・点検
 - ・避難後の利用者様、家族様への対応
 - ・消化器使用方法

今回の消防訓練について利用者様の誘導時に解りやすく伝えられた事により利用者様が慌てることなく落ち着いて移動することが出来た。しかし見直す点は多く、より訓練への認識が高まるものとなりました。

◎今後について

- ・屋外活動（散歩・グランドゴルフ・畑仕事・など）や、ドライブ・外出喫茶への積極的な取り組みにより、
地域や社会との繋がり、生きがいや活力の向上に努める。
- ・屋内活動においては、個々の意思や希望を尊重した自立支援への取り組みの継続とレクリエーション内容の
マンネリ化の防止と共に、利用者様同士の良好なコミュニケーションが図れるような支援の継続。
- ・発案から実施まで、利用者様と共に作る行事・活動への取り組み。
- ・災害時対応の訓練実施とBCPの見直し。
- ・ヒヤリハット・クレーム事案の再検討や、研修によって職員の介護技術・知識の向上を図り
より安心して安全な介護支援が提供出来るよう努めてまいります。

「今日は何をしようかな〜？」 やりたい事・出来る事・やってみたい事

苦手も未経験もやってみよう！ご利用者様に寄り添い

笑顔になれるお手伝いをさせていただきます。



運営推進会議 書面報告書

デイサービスこひまり

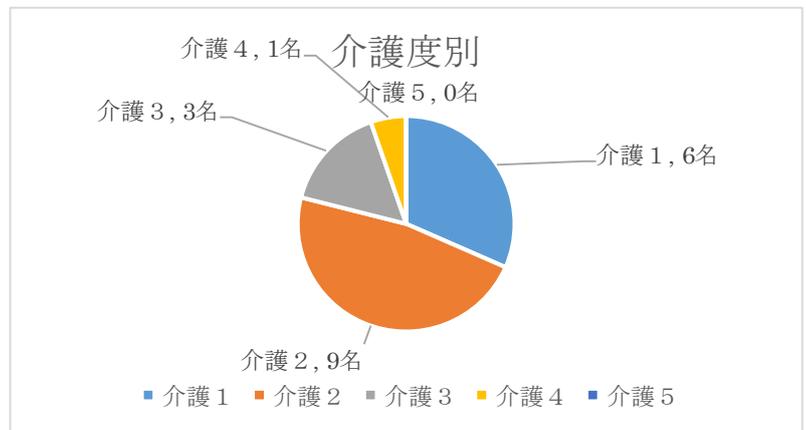
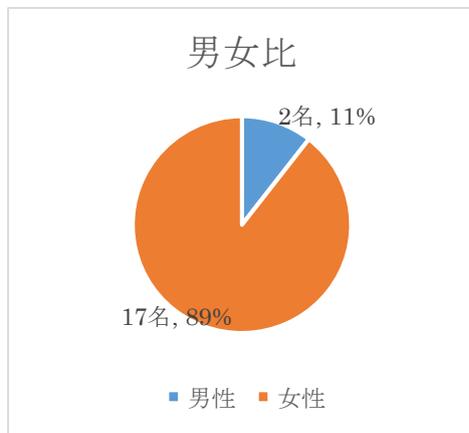
2025.1.30

1 現状報告(令和7年8月～令和8年1月)

月～土曜日営業 定休日：日曜日・年末(12月30日～1月3日)

定員：10名(1日)

登録数：令和8年1月現在(19名)



2 現在の利用状況

月	火	水	木	金	土
9名	8名	9名	9名	9名	10名

- ・有料入居者様のご利用者様・・・19名
 - ・有料老人ホーム新規ご入居の方・・・2名
- 感染症対策を含めて慎重に対応

3 ヒヤリハット報告 (令和7年8月～令和8年1月)

- ・入浴(脱衣時)においてズボンに手をかけられた際にふらつきが生じ、左肩を壁にぶつけてしまわれる
- ・入浴後の着衣の際、足趾の爪が伸びていた上に变形しており靴下が引っかかってしまう

4 事故報告・・・無し

5 活動報告

新型コロナウイルス等感染予防対策の徹底継続中

- ・ 職員出勤時、検温・マスク着用・手洗いの徹底
- ・ 勤務職員の必要時の抗原検査実施

1日の活動状況

午前中は主に個別の趣味活動、機能訓練実施、入浴。

個別の趣味活動：書道、塗り絵、裁縫、手作業、俳句 等、趣味活動の支援

全体、又は少人数での軽体操、訓練実施

午後は集団レクリエーション、外出ドライブ、季節の行事を実施

- ・ ご利用者様の健康状態の把握と機能低下の防止
- ・ 個別の趣味活動の継続、会話や笑いの場面、楽しみ時間の提供工夫



6 行事活動報告

- ・ 8月 ドライブ（キララ多伎、立久恵峡） ホットケーキ作り
- ・ 9月 敬老会（手作りプレゼントお渡し）
- ・ 10月 ドライブ（空港近くの向日葵畑） 吊るし柿作り お菓子作り
- ・ 11月 安来節鑑賞会 家族会 クリスマス用リース作り
- ・ 12月 クリスマス会 ベビーカステラ作り
- ・ 1月 お汁粉作り 書初め
- ・ その他 誕生日会の実施 出張カット実施 外でのティータイム

7 研修報告

- ・ 感染症対策
- ・ 虐待防止
- ・ 倫理及び法令遵守
- ・ プライバシー保護
- ・ 認知症及び認知症ケア
- ・ 身体拘束
- ・ 入浴研修
- ・ 事故再発防止

☆毎月1回30分程度必要に応じて、個別カンファレンス実施。

☆自然災害時・新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画作成後、職員に周知

※コロナ及びインフルエンザウイルス感染予防対策の継続

「持ち込まない」「拡げない」「持ち出さない」

☆看護師が中心となりアンケートなどを行い、感染に対する意識を高める取り組みを行っている

8 訓練報告

1月 防災訓練

避難訓練に合わせ、水消火器を使つての訓練も行った

9 その他

利用者様に寄り添い、笑顔があふれるサービスの提供

- ・利用者様からの意見は正確に把握し、迅速な対応に心掛ける
- ・利用者様・家族様の心情に寄り添い、サービスの質の向上につながるよう共有する

10 今後の目標

- ・ヒヤリハットを職員間で把握し共有する組織作りを継続し、事故の無い安全な環境作りを心掛けたい 報告しやすい状況にしておく事も必要と考える
- ・年2回アンケート調査の実施
12月：し好品調査 (次回5月：満足度調査実施予定)
- ・様子を見ながら畑作業を再開し利用者様の心身機能の安定を図りたい
- ・レクリエーション中に制作された作品の披露 (地域文化祭への出展も)
- ・イベント (今回は安来節鑑賞会) の開催
- ・料理レクリエーションのバリエーションを広げる
- ・職員一人一人が目標を掲げて取り組む

目標の定着化
進捗度の共有等



社内コミュニケーションを充実させて
職員間でカバーし合えるチーム作り

- ・地域の方との交流

合同防災訓練の呼びかけや、気軽に立ち寄れる施設を目指す

日頃の挨拶や情報共有
... 等、小さな取り組み

交流スペースの開放、カフェの開催、
夏祭り、芋煮会、SNS発信
... 等、長期目標を持って活動

- ・利用者様は委縮される事なく生活しておられるように思うが、更に「何でも」「誰でも」気軽に話しかけていただけるような風通しの良い関係を築いて行きたい。



嗜好品好品調査結果

- 主食・・・量： ほぼ全員が「ちょうど良い」と感じておられる様だが、日によって少ないと感じられる様子あり
固さ： ほぼ全員が「ちょうど良い」が、人により思うような固さでないと感じる日があるとのこと
- おかず・・・量： 全員が「ちょうど良い」 日によって思うような物ではない
固さ： 硬かったり柔らかかったり... と人によって感じ方に違いがあった
- 味付け・・・ 日によって、また人によって濃い薄いがある様子。「ちょうど良い」と思われる方が多い
- 美味しさ・・・ 美味しい
- 外観・・・ 「良い」「普通」が半々
- 満足していますか？
・・・ 「満足」が大多数で「不満」が3名（自分の嫌いな物が出る、欲しい物・思っている物と違う）
- 好きな主食・・・「ごはん」が多くを占め、「お粥」が3名
- 好きな料理、食べたい料理
・・・ 人気は野菜の煮しめ 多くが煮魚や寿司等和食のメニュー 焼きそばや中華メニューも少数あり
- 嫌いな食べ物・・・辛い物や酢がきつい物と言う意見多く、ネバネバした物は苦手と言う意見も
- 食事の思い出・・・和食（バラ寿司、茶わん蒸し）が好みのように、空腹でいただいた食事（母の手作りの煮しめや寿司、焼きそば）等、昭和の家族の絆を連想させられた
- 意見・・・ 「今のままで満足」が多く、「野菜が少ない」「酢の物が少ない」「熱い味噌汁が欲しい」と言う意見あり

元旦
おせち料理

